

環境教育「まず、今までのことから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



東京都心の皇居外周は、市民ランナーたちで賑わっている。『こう運動不足の我々は、たまに走るが膝や腰がすぐに痛くなってしまう。箱根駅伝のメンバー入りを逃す。そして治療としてランナーのが悩むを開いてきた。試しに裸足で走みた。結局体のあちこちに無駄な力が入っていたことに気づいた。裸足だとフローへが悪く、とすぐに痛みが出来る。人間本来の自然な走りが身につきます』。

45分39秒で完走した。テレビドラマの「陸王」は、アラソン足袋を作った零細企業が大手企業との競争小説のモチーフになってしまった。物語だ。池井戸潤さん会社、「裸足感覚で走れる足袋」と提案したのは、高岡亮吉である。足が凍る冬場には欠かせないという。



赤坂御宿大橋屋
東海道御宿の松並木

